

かえでゆうびん 11月号

平成25年11月1日 社会福祉法人 清松学園 か え で 保 育 園

園長コーナー

運動発表会は、一部はあいにくの天気。室内で狭く音響も悪い中、皆様温かく見守って頂き、和気あいあいと終えることができました。二部は、大変判断に迷いましたが、子どもたちの「お日様がんばって!」コールで奇跡的の晴れ間をプレゼントして頂き、日頃の生活の様子を披露することができました。今回は、前日の朝に突然天候が悪くなる情報を知り困りましたが、「せっかくの楽しみにしていた日、皆さんに見守られて子どもたちが発表できたら!」という思いで準備やプログラムを大幅に変更し、職員が一丸となって『子供たちのために!』と一生懸命考えて行った行事でした。撮影、観覧席、音響の事など、たくさんの反省事項はありますが、達成感いっぱいの子どもたちの姿を見て、うれしく感動した一日でした。

今後も、保護者の方々のご意見も次年度に活かしながら、子どもたちがたくさんの経験し、考え、挑戦する 保育を提案していきたいと思っています。

さて、かえで保育園では保育目標でに『明るくたくましく、思いやりを持て、自分で考え行動できる子どもを育てる』と掲げ、日々の保育を振り返りながらよりよい環境を設定できるように過ごしています。リラックスして過ごす日々の生活はまるで兄弟のようで、お友だちとのやり取りや会話はとてもほほえましいです。

今回、かえで保育園では、幼児の子どもたちが、けんかや意見の食い違いがあった時、「話し合うこと」ができる場所をつくりました。お互いの思いを冷静に話せること。思いを相手に届ける大切さを体験してもらう機会を作ろうと設定しました。ここで少し様子を紹介します。

ある日の出来事です。食事前、手を洗うことで小競り合いになり、挙句の果てに蹴りあいにけんか。二人して 先生に付き添われ、『話し合いをしてください』と職員室に来ました。まずは双方の言い分を聞き、できるだ け自分たちで解決策を見いだせるよう仲立ちしました。「~が腹立った!」「そっちこそ!」今にもまた叩き合 いになるかと思うほどでした。話を聞いてみると少しの言い方やお互いの譲り合いがなかったことに気づき、 じっくり話すことで双方が相手の気持ちを受け詰めることができました。言い分、考えをしっかり話し、気持 ちを整理してやることですっきりした表情に変わりました。この取り組みは今後も幼児クラス対象で行ってい きたいと考えています。この毎日の習慣で自己解決力・相手に思いを届ける言葉を知ることにつながっていけ たら・・と期待しています。

地域との関わりもつながってきました。先日、運動発表会の際にもお越しいただいた散髪屋さんの楠谷さんをはじめ、近隣では、高齢者施設のメヌエットさんにも交流会にいかせていただきました。これを機会に子どもたちは少し緊張しながらも、園以外の方と挨拶をしたり、ともに時間を過ごすことを体験し、人との関わり方も学んでほしいと思います。

そして、保育園がこれからも地域に根差す施設としての取り組みとして、「園庭開放」「地域交流」も積極的に 行い、保育園の良さや、理解を深めながら、情報も発信していきたいと計画していきます。

11 月は 11 日から乳児クラスの保育参加、懇談会、15.16 日はだいち組のお泊り保育があります。そして食欲の秋、紅葉の秋、一年で一番変化のある月です。保護者の方々とも一緒にたくさんのことを感じ、おいしいものを食べてにこにこ顔で過ごしたいですね。

かえで保育園は開園して 3 年目を迎えています。進級時、保護者会でもお知らせいたしましたが、12 月 12 日・13 日の二日間に第三者評価を受審いたします。11 月初めに保護者の方々に評価機関からアンケート 調査依頼があります。どうぞアンケートにご協力頂きますようお願いします。

食べることの大切さと楽しさ

秋もようやく深まり実りの秋・食欲の秋です。

みなさんはどんな食事がお好きでしょうか?

保育園で過ごす子どもたちは、お昼ごはん・おやつの時、いい顔をしながらパクパク食べています。「ごはんだいすき!」とお昼ごはんの時間を楽しみに過ごしています。

でも、中には「好き嫌い」のある子どもたち。

きらいなものが出てきたときはテンションも下がり、苦戦していることもあります。

ご家庭では、偏食をしないこと・マナーの大切や栄養のこと、成長のことなど、「食」のことで悩みの種になること も多いでしょう。

保育園では、一人ひとりに合わせた、食事を提供しています。もちろんメニューは基本同じですが、離乳食が完了するまでは、保育者と1:1で食事をし、成長の段階に合わせ、食事の時間を大切にしています。幼児になるまでは、小グループで丁寧に食事を進めています。

幼児クラスになると、バイキング形式を取り入れ、子どもたちが自分で考えて食事を準備し、食べています。もちろん嫌いな食材がおかずの中に入っているときは、上手く避けていることもあります。一方では、そんなこともお構いなしにたくさん入れ、食べられず苦戦していることもあります。お箸の止まってしまった子どもたちには、様子を見て、本人が言い出すまで待っています。無理やり食べさせることはせず、自分から申し出てからどうするか一緒に考え、話をします。

そのときに「栄養の話」をしたり、お台所の先生が一生懸命作ってくれた話もしたり、一口食べてみることを促してみたりしています。

そして自分で決めた事をみんなで見守り、「食べられたよ!」と言う言葉が聞けたら、周囲にいるみんなで喜びます。 その時に食べられなくても、味付けや調理方法で次の昼食時には、食べられることもしばしばありますので、時間 をかけて進めていきます。

また、食でのマナーも大切にしています。マナー=行儀だけではなく、食器の片付けや食べ物を大切にすることも 作り手に対してのマナーだと日々伝えています。

「保育園の昼食」はおいしいものをお友だちと一緒に楽しく食べながら、マナーも学ぶ事も出来る、大切な生活の 一部だと思い毎日接しています。

そして、保育園で過ごす生活の中で「なんで?どうして?何が大切なの?」というような疑問をたくさん持てる子 どもたちを育て、その質問にしっかりと答えることのできる保育者でいたいと思います。

主任保育士 藤森 寿美

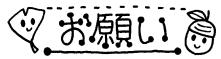
〇先生のつぶやき〇

夕方に涼しい風が吹くようになり秋が来るのを楽しみにしていましたが、先日、奈良ではもう紅葉が見頃という話題をニュースで観て、秋が過ぎていく早さにちょっぴり寂しさを感じました。過ごしやすい春や秋は、あっという間に過ぎていってしまいますね。

日本の気候は、四季折々の風景や香り、食べ物などを楽しめるのは、日本の素敵なところだと改めて感じます。その中でも私が毎年、秋を感じるのは、金木犀(きんもくせい)の香りです。自転車をこいでいると、ひんやりとした風とともに甘い香りがふっとして振り返るのですが、ちいさなオレンジ色の花をなかなか見つけられない…といったことが度々あります。幼い頃は、地面に落ちている金木犀の花をたくさん集めてままごと遊びに使ってみたり、手の平いっぱいになった金木犀の香りを楽しんでいました。みなさんにとって、季節を感じる思い出の香りはありますか?



- 1日 第三者評価保護者アンケート配布
- ・2日から16日 佛教大学実習生実習1名
- ・9日 研修による園内見学の会場で 40 名ほどの 見学者が入館します。
- 1日から毎週金曜日ボランティアの学生さんが 来られます



15・16日

だいち組のお泊り保育 ひかりさん以下 15 日ご都合のつく方は早め のお迎えをお願いします。

・保育園送迎の際、必ず、挨拶を習慣づけてください 保育者も挨拶を心がけます。 保護者の方々もご協力お願い致します。

~環境コーナー~

園庭で育てていたお米の収穫をしました。 子どもたちに、はさみで切ってもらい 園庭の鉄棒に今干しているところです。 脱穀・精米もこれからしていきますので 子どもたちに感想もきいてみてください。





- ・先日、排水管清掃、セアカゴケグモ・害虫駆除を 行いました。
- ・園庭の花壇にだいち組の子どもたちと 新しい花の苗を植える予定も考えています。 花に囲まれて幸せな気持ちになれるように 水やりもみんなでしていきますので ぜひ、園庭をみてくださいね。

〇行事予定〇

日	曜日	予定	
1	金	眼科検診	
2	土	佛教大学実習生	
3	日	文化の日 🗖	
4	月	振替休日	
5	火	子育て支援	乳児保育参加
6	水	絵画指導	П
7	木	体育あそび	
8	金		V
9	土		
10	日		
11	月		乳児保育参加
12	火	歯科検診	
13	水		
14	木	体育あそび	
15	金	お泊り保育	
16	土	V	
17	日		
18	月	5歳児交流会 乳児保育参加	
19	火	音楽あそび □	
20		お誕生会	
21	木	体育あそび	
22	金	V	
23	土		
24	日		
25	月		
26	火	クラルテ人形劇	
27	水	絵画指導•月齢検診	
28	木	体育あそび	
29	金		
30	土		
31	日		

~保健だより~

- ・朝夕の寒暖の差は調節できる服装をご用意 ください。
- ・健診の際、ご都合や体調不良で欠席された 場合は、受診してもらえますので申し出く ださい。
- これから手洗いとうがいを丁寧に進めていきます。ご家庭でも!
- 12日に歯科検診を行います。2歳児以下のお子様も気になることがありましたら、お申し出ください。

~お台所から~

金木犀の香る風に、秋の深まりを感じながら、過ごして、気がつくと今年も残すところ後2か月になってしま いした。

10 月の運動発表会では、少し雨に見舞われた場面もありましたが、子ども達の元気いっぱいで一生懸命な姿 が太陽のようにまぶしく、一人一人の成長を感じることができたように思います。

運動発表会が終わって次の週に、子ども達が『運動発表会、楽しかった!』と話して聞かせてくれて、とても 心がほっこり暖かくなりました♪

さて、今回ご紹介させて頂くレシピですが、かえで保育園のおやつの中には、果物を使ったおやつは少ないこ とを知って、原先生と相談しながら"果物を使ったおやつ"を完成させました。 秋の味覚の一つ、今が一番甘くて美味しいりんごを使ったケーキです♪

りんごは、"一日一個のりんごで医者いらず"とまで言われるほど栄養たっぷりの果物であるというのはご存 じでしょうか?風邪の時など、すりおろしたりんごが登場することがありますよね。それはやはりビタミンが 多いからと思いがちなのですが、実は意外とビタミンは少ないのです。そのかわり、ミネラルのカリウムや、 ペクチンやセルロースなどの食物繊維が豊富です。風邪の時にすりおろしたりんごを食べるのは、ペクチンの 粘膜保護作用とリンゴ酸の消炎効果を期待したものなのです。また、消化・血行をよくしてくれる働きもあり ます。

中でも、酸味の元である"りんご"と"クエン酸"は、疲労回復や食欲増進などの効果があるそうです。 食欲の秋、りんごを取り入れたおやつを作っていただき、体も健康に、過ごしてくださいね。

> 余子 愛美









きりとり線

※このレシピは切り取って、お使いください。





~りんごケーキ~

材料(マフィンカップ5個分)

りんご 1/2、バター 50g、砂糖 40g、卵 1個、牛乳 40g ★小麦粉 80g、ベーキングパウダー 3g

<u>作</u>り方

- ① りんごを 1 センチ角のサイコロ状に切る。
- ② ★を合わせてふるっておく。
- ③ ボウルにバターと砂糖を入れ、白っぽくふんわりするまで泡だて器で混ぜる。
- ④ ★と牛乳を交互に入れながらゴムべらでさっくり混ぜる。
- ⑤ カップに流し、180度のオーブンで25~30分焼いて出来上がり!



めばえ

今月のねらい「散歩に出かけて、季節を楽しむ」

今月の歌「おおきなくりのきのしたで」わらべうた「ねずみねずみ」

お友達に興味を持つ子が多くなってきました。向かい合っておしゃべりをしてにこにこ笑い合っていたり、一緒に遊んで拍手をしていたり。お友達のしている遊びが気になるみたいで、とても可愛く何を話しているのかなと気になります。園庭では、お兄ちゃん・お姉ちゃんの真似をして走ってみたり、バケツに砂を入れてみたり、誰かの真似をすることも大好きです。寒くなる前にたくさん外に出て遊び、お散歩にも行きたいなと思っています。夕方は肌寒くなりますので、薄手の羽織るものをご用意いただきますようご協力お願い致します。 田中 千尋



ふたば



今月のねらい「園庭で体を動かしてあそぶ」

「散歩へ行き、どんぐりや落ち葉拾いを楽しむ」

今月のうた 「パンダうさぎコアラ」 今月のわらべうた「ジージーバー」

朝晩と肌寒いですが、日中のお部屋は暖かく半袖で体を動かしても汗ばむくらいです。外へ出てもお陽さまが出ていると暖かく裸足で元気よくあそんでいます。

10 月には東三公園や交通公園へ行き、落ち葉やどんぐりを見つけて園に帰ってからも大事に持っているお子さんもいました。11 月もお天気の良い日はお散歩へ行きたいと思います。

お医者さんごっこやお買いものごっこなども保育者が進めてあそぶと、いつの間にか友達同士でお医者さんと患者さんをしたり、「いってきまーす」と言いながら一緒に買い物へ出かけたり、保育者だけでなく友達との関わりも増えてきました。時にはトラブルもありますが、保育者が仲立ちとなりあそびを進めていけるようにしていきたいと思います。 吉川 智子

つぼみ: ねらい「園外へ出て体を動かし楽しくあそぶ、絵具を使い製作を楽しむ」

うた「まつぼっくり、やきいもじゃんけん」

運動発表会は、普段の姿とは違いましたが、つぼみ組らしさを見て頂けたかと思います。当日緊張のあまりに見ていただけなかったエピカニクスは今でも大人気で一人が歌を口ずさむとみんなで踊っている姿が見られます。最近、肌寒くなってきましたが、元気いっぱいのつぼみ組!!園庭では友だちとおいかけっこや電車ごっこボールあそびなど体をたくさん動かし、元気いっぱいのつぼみさんです。 お部屋では、「びょういんごっこ」が流行っており、子ども達でお医者さん・看護師さん・患者さんなど役割をきめて遊んでいる姿が見られます。ついついお薬を飲ませすぎているお医者さんや何度も注射を打とうとする看護師さんもいますが…。先月は天候不順で、園外に行くことができなかったので、今月は落ち葉やドングリなど秋を見つけに沢山お散歩に行きたいと思っています。





幼児



今月のねらい いぶき「自然の変化を楽しみ、色や形に興味をもつ」

ひかり「いろいろな気持ちや考えを認めながら、様々な表現方法を楽しむ」

だいち「身近な社会に関心をもち、友達と協力しながら探究心を高める」

運動会では、お母さんやお父さんに見てもらっているということが子どもたちの力に変わり、いつも以上に頑張っている姿をみてもらうことができていました。運動発表会が終えてだいち組は、少し緊張から開放されてゆったりとすごしていました。ひかり組は、だいち組の組体操にとても感動し憧れと自分たちもしてみたいという気持ちでお部屋で演技を真似たりしていました。いぶき組はみんなで体操することが、楽しいと思うきっかけとなり、ウエルネスの参加の仕方がとても積極的になりました。

11月は子どもたち自身がもっているもの・考えているものを言葉や絵画・自分自身の体で表現することを楽しんでいこうと思います。お部屋でのごっこあそびも面白いものに子どもたちと変えていっているところですので、空き箱などのご協力を引き続きよろしくお願いします。 須藤 聖美